

令和 年 月 日
南部水道事業所建設整備室

水管橋耐震補強工事（浜寺大橋水管橋ほか・堺市）に伴う台船の係留等について

台船の係留（台船組立・機械搬入時）について

浜寺大橋水管橋の耐震補強に伴い、工事に使用する台船を（別紙1）に記す場所にクレーンを用いて組み立て、係留したい。

また、期間中は台船の他にクレーンを現場に据え置きたい。

○期間：令和7年3月上旬

なお、現場はボート競技会（2000m）のスタートラインと近い位置関係にあるが、大阪ボート協会HPに掲載されている2000m開催の6大会（別紙2）の期間外であるため、問題ないと考えている。

台船の係留（休工中）について

浜寺大橋水管橋の耐震補強に伴い、工事に使用する台船を（別紙1）に記す場所に休工中（平日17時～翌8時、土日祝、年末年始、お盆）において係留したい。

○期間：令和7年3月上旬～令和8年3月13日

なお、係留場所はボート競技会（2000m）のスタートラインと近い位置関係にあるため、競技会開催期間においては、浜寺大橋水管橋のP4橋脚付近に係留し、線審に影響が出ないよう対応を取る。

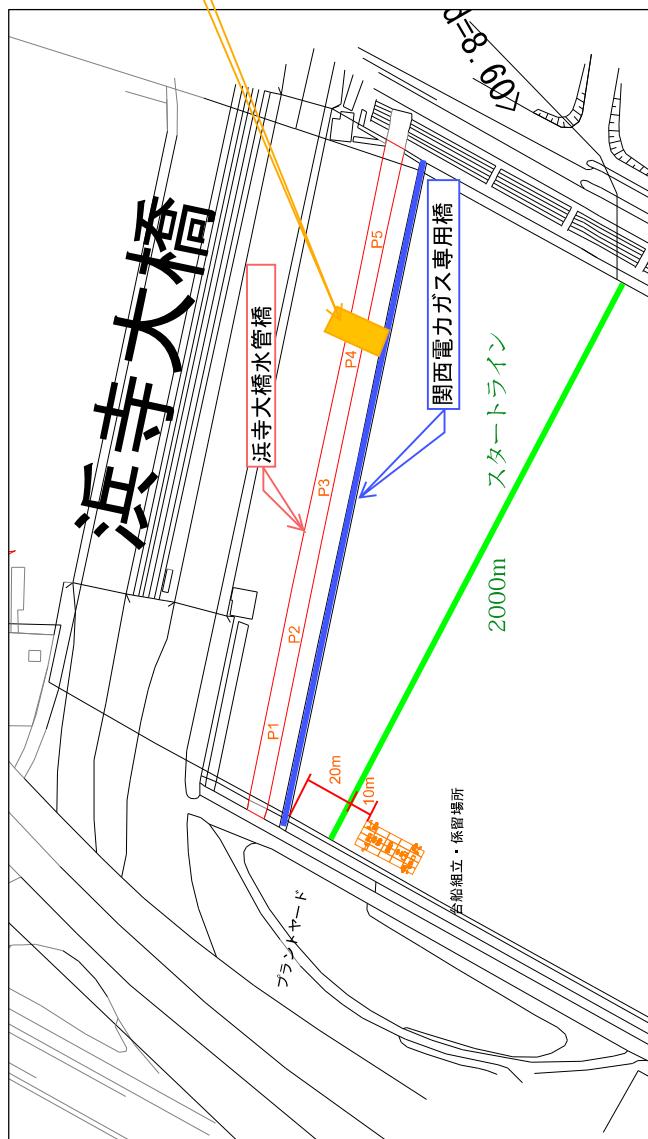
質問事項

○スタートラインの他に線審に影響のある表示があるか否か。（100m標など）

○大阪ボート協会HPに掲載されている2000m競技会6大会（別紙2）の他に考慮すべき大会等があるか否か。

1 紙引

合船組立・係留場所



The diagram illustrates a ship assembly site (Platfrom Card) with the following dimensions:

- Width: 20000m
- Length: 20000m
- Depth: 20000m

A green diagonal line indicates the center of the site. A blue rectangular area represents a specific section. A circular inset shows a 60 t fastener (ラフターカーリー) being used to secure an orange grid structure (合組).

Text on the right side of the diagram reads:

台船組立時はスパットが無いためアンカーで固定する
台船組立時の使用面積 860m²

台船組立時

プラットフォーム

The diagram shows a cross-section of a slope. A blue permeable paving system is being installed on a white fabric base. A green arrow indicates the direction of water flow down the slope. A rectangular area at the bottom is labeled "P2施工後、移動系留場所はスパッットで固定する 使用面積 480m²". Inside this area, there is an orange grid pattern representing the permeable paving units.

レース開催時は、P4に係留
合船係留時